

「いつまでもわが家で暮らしたいをささえる」 ～支える人@訪問介護（ヘルパー）



◆プロフィール◆

齊藤 渚

有料老人ホーム 米の家・花ごよみ

介護福祉士/サービス提供責任者管理者

趣味：サッカー・ドライブ

介護という仕事に携わり、23年になりますが、今までいろんな高齢者の方の介護をさせて頂き、いかに利用者の方が”自分らしく生活する”事ができるかを念頭に日々利用者様と向かいながら支援させていただいております。

従来の介護は何でも介護者がやってしまうといった“**お世話型介護**”でしたが、今は本人様が何ができて、何ができないのかをきちんと見極めて、できるところは自分でやっていただき、できないところを支援するといった“**自立支援**”を心掛けながらケアさせていただいています。

自立支援とは「その人が自分の能力に応じた自立した生活ができるように支援すること」です。

■ヘルパー支援例を紹介します。

【百寿：100歳】



出来る限り自分の足で歩いて頂く様に支援しています。



「自分らしさ」とはいかに自分の意志と力で生活できるかが大切な事だと思います。ヘルパーは必要な支援を見極めながら関りをもたせていただいています。

【卒寿：90歳】



食事をする前に必ず姿勢を整え
本人様が食べやすい姿勢にします。



聴こえる方の耳からお声かけ
をし、今から食事だという
認識をしていただいています。



自分のペース
でおいしく食
事を食べて頂
く事が大切で
す。

60代 男性



自分でできるところは、できる限り自分で行っていただき、
できる機能を維持していけるような働きかけを行っています。

